

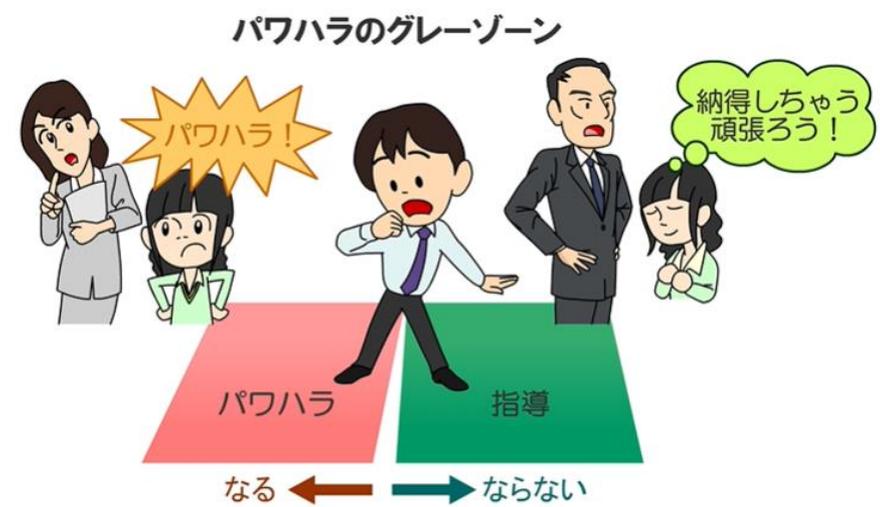
# あなたは大丈夫？パワハラのグレーゾーンがわかるコース【2024-2025年版】

**「自分の行為(指導)はパワハラになるのか？」をグレーゾーンの事例を通して考えます。**

2020年6月より、改正労働施策総合推進法が施行され、企業にはパワハラ防止策を講じることが義務づけられました。各企業がパワハラ防止に取り組むうえで、重要となるのは職場メンバー全員がパワハラを正しく理解し、相手を尊重した言動を実践することです。本コースでは、改正法でのパワハラの定義をもとに、どのような言動がパワハラになりえるのかを理解したうえで、パワハラのない環境づくりについて考えます。

## <本コースのねらい>

- 改正法の定義をもとに、パワハラ事例を「①職場における優越的な関係」「②業務上必要な範囲を超える」「③労働者の就業環境が害される」の3つの視点に分け、パワハラにあてはまるかを判断することで、「指導」と「パワハラ」の境界にあるグレーゾーン(=モヤモヤ)をなくします。
- 新人指導、メールでの注意、職場の会話など日常の身近なシーンを取り上げ「事例→チェック→解説」のサイクルで学びます。



## <各コースカリキュラム>

プロローグ	プロローグ～パワハラに「なる」「ならない」 パワハラの3要素
<b>1章 適切な指導</b>	1-1 Case 1 : 人前でのダメだしはパワハラ？ 1-2 Case 2 : ミスの多い部下への厳しい指導はパワハラ？ 1-3 Case 3 : メールでの注意はパワハラ？
<b>2章 優越的な関係</b>	2-1 Case4 : 上司の命令を無視するのはパワハラ？
<b>3章 就業環境</b>	3-1 Case5 : 本人のいないところでの悪口もパワハラ？
エピローグ	エピローグ パワハラのない職場にするために

## <概要>

受講対象者	管理者を主としたビジネスパーソン全般
監修	金子 雅臣 職場のハラスメント研究所 代表理事
仕様	●想定学習時間：1時間 ●最短実行時間：25分 ●テスト数：1（全10問、ランダム出題）